



古くから中原区内各寺院に安置されている七福神を、元日より七日までの松の内に参拝し一年の幸福を願う行事で、1983(昭和58)年から始まりました。その地域の歴史と文化の歩みを探り、変わる風景を眺め、お参りを楽しみながら祈願すると、七福神の幸福が授かると言われています。また、正月二日の夜に宝船に乗った七福神の絵を枕の下に入れて寝ると、縁起の良い初夢が見られると言われています。

コースの説明

① 福祿寿の安養寺(MAP B-1)

安養寺の本堂は、ユニークで近代的なコンクリート造りになっています。これは関東大震災の被害の後、仮堂だったものが生まれ変わったものです。安養寺の福祿寿も現代的です。正月にはそてつの霜除けできれいに飾られ、春には桜の花で賑わいます。(武蔵新城駅から徒歩3分)



② 弁財天の宝蔵寺(MAP B-1)

歴史の重みを感じさせる山門に、素朴な本堂がよく似合います。宝蔵寺の本尊は、子育て地藏菩薩です。(武蔵新城駅から徒歩8分)



③ 毘沙門天の東樹院(MAP C-1)

美しい庭がある東樹院の毘沙門天は、長祿の昔、この地の豪族により発見された由緒あるものです。現在は山門脇のお堂の中に、この地を見据えるように立っています。(武蔵小杉駅、バス停1番線、蔵前経由中原行き 蔵前下車徒歩1分)



福祿寿の安養寺

弁財天の宝蔵寺

⑤ 恵比寿神の大楽院(MAP F-3)

大楽院は、牡丹で有名な奈良県長谷寺の直轄寺院です。新丸子駅東口商店街を抜け、まっすぐにつき当たると、水子供養の文字の入った赤い旗が出迎えてくれます。境内には新四国八十八ヶ所お砂踏み霊場があります。(新丸子駅から徒歩5分)



④ 大黒天の西明寺(MAP D-2)

中原街道沿いにある、徳川家所縁のお寺です。こちらの大黒天は一本作りで、木食上人の作と伝えられる江戸時代のものです。中興開山の祖、北条時頼公の像が現存しています。(武蔵小杉駅から徒歩15分)



大黒天の西明寺

⑦ 布袋尊の大楽寺(MAP E-6)

真言宗智山派で開山は不明です。交通量の多い県道のすぐそばにありながら、その喧噪が嘘のように静かな境内です。大楽寺の三重塔は美しく、その前庭の境内は隣接する大楽幼稚園の園庭とも共用になっているので、塔参拝は幼稚園にも許可を申し出たほうがよいでしょう。(元住吉駅から徒歩13分)



布袋尊の大楽寺

⑥ 寿老神の長寿院無量寺(MAP F-5)

山門前の掲示板には人生教訓の言葉が墨跡鮮やかに書かれ、境内では京都北山杉で造られた茶室風の腰掛けが迎えてくれます。初夏の蓮の花も美しく、秋には紅白の萩が揃って咲き誇ります。(平間駅から徒歩10分)



寿老神の長寿院無量寺



七福神とは…恵比寿神は清心、大黒天は財富、毘沙門天は栄光、弁財天は愛情、福祿寿は人望、寿老神は長命、布袋尊は寛容を表す神様です。